

## 1. 課題名

カルボプラチンを含む化学療法に伴う化学療法誘発性悪心・嘔吐の予防に対する標準制吐療法+オランザピンの有用性を検証するプラセボ対照二重盲検ランダム化第3相試験

## 2. 担当科 申請者

呼吸器内科 藤井 雅人

## 3. 研究期間

2019年9月から2022年8月まで

## 4. 目的

カルボプラチンを含む化学療法における標準制吐療法であるアプレピタント、セロトニン5HT<sub>3</sub>受容体拮抗薬、デキサメタゾン、オランザピンを併用する4剤併用制吐療法の、標準制吐療法に対する優位性を検証する。

対象：当院にて悪性腫瘍と診断され、カルボプラチンを含む化学療法を初めて受ける患者さん。

## 5. 利用又は提供する試料・情報、提供方法

試料・情報：症状日誌や採血結果を元に症例報告書を作成

提供方法：電子的配信、郵送

## 6. 研究代表者

浜松医科大学 第二内科 須田 隆文

## 7. 倫理審査委員会

本研究の実施については2019年9月5日に当院医学系研究等倫理審査委員会（迅速審査）にて承認された。

### <当施設の研究責任者（相談窓口）>

所 属： 静岡市立静岡病院 呼吸器内科

研究責任医師： 藤井 雅人

電話番号： 054-253-3125（代表）

### <研究に関する資料の入手や閲覧・問い合わせ>

相談窓口： 静岡市立静岡病院 臨床試験管理センター

e-mail： chicken2@shizuokahospital.jp